

5/20

天皇中心の国づくり②

豪族の力をおさえられぬまま、聖徳太子はなくなり、た...

課 聖徳太子の死後、だれがどのような国づくりをしたのだろうか。

① 豪族

蘇我氏

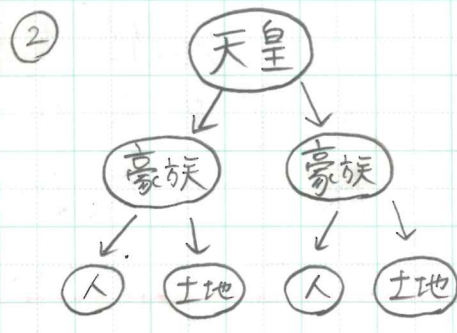
vs

天皇家

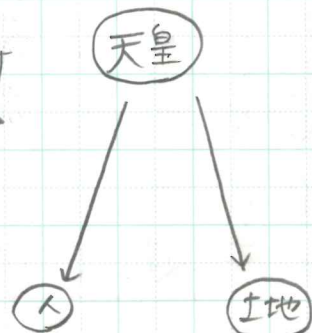
中大兄皇子・中臣鎌足



天皇中心の国づくり



大化の改新



今までは豪族が人や土地を支配していたけれど、大化の改新によって、天皇(国)が直接支配するようになった。

- ③
- ・ 租... 稲の収穫高の約3%を納める。
 - ・ 調... 織物や地方の特産物を納める。
 - ・ 庸... 年間10日、都で働くかわりに、布を納める。

いっつもあんなだね

ま 聖徳太子の死後、中大兄皇子と中臣鎌足が大化の改新を行い、天皇中心の国づくりを進めた。土地や人を国のものとしたり、都や法律をつく、て税のしくみを整えたりした。

聖徳太子の思いを中大兄皇子が受けついで、天皇中心の国がつくられていったんだね。